

N R I 学生小論文コンテスト 2020 年度（第 15 回）

<奨励賞>

タイトル： 環境保全と再生可能エネルギー～エコシティ気仙沼の取り組みを参考に～

著 者： 菊田 大翔（東北学院大学経済学部経済学科 2 年）、工藤 大和（同）

概 要：

現在、地球上では様々な環境問題が起こっている。中でも海洋プラスチック問題は深刻で生態系や環境に悪影響を与え、観光や漁業など産業に与える損失も大きい。また、化石燃料の使用は、地球温暖化の原因にもなっているように環境に負荷をかける。さらに、化石燃料は有限であるため、エネルギーとして永続的に利用することはできない。本稿では、サステナブルで最適な社会を作るには「環境」の保全が重要だという考えのもと、筆者の一人が生まれ育った宮城県気仙沼市の取り組みをヒントに、現在問題となっている環境問題や再生可能エネルギーについて考察する。環境保全の一環である「プラスチックの回収」については、一定量集めると特産品がもらえるという制度、プラスチックを利用したアートを作成するという方法を提案し、「再生可能エネルギーの利用促進」については、地域の環境を踏まえた再生可能エネルギーのポートフォリオの作成を提案する。